

現代アフリカにおける都市—農村関係 ザンビア農村部における生計変容と 中小都市との相互作用



7月2日(木)
17:00~19:00

アフリカ農村部に暮らす人びとは、干ばつなどの自然環境変動、市場自由化やグローバリゼーションといった社会・経済変動に対峙している。このような状況のなか、現在では農業以外の経済活動が人びとの生計活動のなかに積極的に取り入れられている。今回の公開セミナーでは、南部アフリカ・ザンビア共和国の南部の農村における生計活動の変化が、都市との相互作用——とくに中小都市との密接な関わり——を背景として生じていることを報告してもらう。そして、現代アフリカにおける都市—農村関係の一端を考察するとともに、今後も人口増加が予測されるアフリカにおいて、都市と農村を所与の領域・部門としてではなく、人と資本のネットワークとして柔軟にとらえることの重要性について考えたい。

〔会場〕 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所セミナー室301

アジア・アフリカ言語文化研究所は東京外国語大学のなかで北東の角の8階建ての建物です
最寄り駅は西武多摩川線「多磨駅」になります

〔講師〕 伊藤千尋(横浜市立大学)

〔コメンテーター〕 上田 元(一橋大学)

〔備考〕 使用言語:日本語、入場無料・事前予約不要(どなたでも参加できます)

〔共催〕 日本アフリカ学会関東支部

〔問い合わせ〕 megurot@aa.tufs.ac.jp

〔基幹研究ウェブ・サイト〕 <http://www.aa.tufs.ac.jp/~africa/>